

専任教員の教育・研究業績

所属 スポーツ科学部	職名 教授	氏名 浜田 拓	大学院における研究 指導担当資格の有無	有		
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
スポーツ生理学I・II		令和2年～	授業は学生の理解を深めるためにパワーポイントを用いて、図で見せることで具体的にイメージさせ、理解度を高めるようにしている。また、視覚教材の活用に沿って作成したテキストにも書き込みやすいような授業の展開を心がけている。			
2 作成した教科書、教材、参考書						
スポーツ生理学I		令和2年～	スポーツ生理学Iでは、講義内容に沿って書き込み式テキストを配布している。			
スポーツ生理学II		令和2年～	スポーツ生理学IIでは、健康と運動に関する講義を中心にして、書き込み式の講義資料を配布している。			
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
野外実習 (スキー実習)		令和2年～	スキー実習では、生活班として、実習期間中の生活指導を行った。また、班担当としてスキー技術指導を行った。			
II 研究活動						
著書 (単著)						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
著書 (共著・分担執筆)						
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
Low-speed uphill exercise enhances lactate and brain-derived neurotrophic factor in brain regions for memory and learning	Takimoto M, Hamada T	Neuroscience Research	213巻	121頁～127頁	2025年	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
選択		選択				
選択		選択				
学会発表 (「国際学会」、「国内学会 (一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等)」、「研究会」等区分を記入)						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内(一般演題)	令和6年3月	第62回大阪体育学会大会	不活動に伴う筋原線維の収縮特性および受動的張力の経時的変化	大阪体育大学	渡邊大輝, 松本真里, 三島隆章, 浜田拓	
国内(一般演題)	令和6年9月	第75回日本体力医学会	エストロゲンが不活動に伴う骨格筋の機能低下に及ぼす影響	佐賀大学	渡邊大輝, 松本真里, 浜田拓, 和田正信	
国内(一般演題)	令和6年9月	第75回日本体力医学会	筋線維組成の違いが骨格筋の膜興奮生に及ぼす影響. 第75回日本体力医学会	佐賀大学	松本真里, 浜田拓, 渡邊大輝	
国内(一般演題)						

科学研究費等の取得状況						
科学研究費／その他の助成金／外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額（期間内の総額）	
科学研究費	基盤C	高強度運動の筋疲労耐性効果における乳酸の作用機序の解明	代表	平成28年4月～令和9年3月		
その他の助成金	受託研究		代表			
特許						
特許名称	発明者／出願人	出願日／出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国
Ⅲ 加入学会および社会における活動						
期 間		内 容				
加入学会						
平成13年4月～		日本体力医学会会員				
社会的活動						
令和2年12月		日本学術振興会 科学研究費専門委員会審査委員 審査基盤（C）				
Ⅳ 管理活動						
期 間		内 容				
委員会活動						
令和2年4月～令和7年3月		大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 研究科長				
特別プロジェクト活動						
Ⅴ クラブ活動の指導業績						
1. 指導クラブ名	バドミントン部	部	2. 役職	2010年～ 部長	3. 部員数	30 人
4. 現場指導の頻度	④ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数：	回	延べ日数：	日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	② ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	② ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	② ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期 間		場 所	
10. クラブ戦績（全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。）						
開催期間	大会名		成績		場 所	
Ⅵ 賞罰（職務に関する賞罰）						
年 月	受賞等機関名	内 容			備 考	